

いのちを救う、あなたのチカラ。

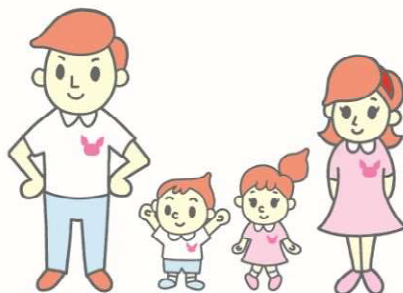
Vol.
49



献血者様からの声

※全て原文のまま掲載しております。

先日、献血に関する知識を知りました。それは、輸血を必要とする方は年間で100万人いて、その8割はガンや白血病やいろんな病気と闘う方に使われているとお聞きしました。私は事故に遭われた方が多く使用すると間違った思い込みをしていました。その事を聞いた時にふと、ガンと闘っていた父の事を思い出しました。父は奇跡的にガンを克服し日常生活を送っていますが、今の父があるのは皆様から頂いた貴重な輸血のお陰だったんだと気付きました。たくさんの方から命を救って頂いたんだと改めて思いました。私も父を救って頂いた分、これからも御恩返し出来るよう微力ながら献血を続けて輸血を必要とされる方のお役に立ちたいと心から思います。



CHECK!

餃子のビッグファイブ

取締役 川原 健司（かわはら けんじ）

●献血を始めたきっかけ

私が献血を始めたきっかけは、餃子販売で参加していたイベントに会場していた献血カーに飛び込んだ事でした。

暗中模索しながら仕事をしていた時期で、自分が役に立つ事に喜びを感じた事を覚えています。その時に「血小板の数値がすごく良いですね」と褒められて、成分献血をしてみよう! と思いました。普段から忙しく動く自分ですが、献血の管につながれている時はジッとしないといけません。その時間にコーヒーを飲みながらゆったりしたり、看護師の方々とお話をしたり、とても良い時間になっています。皆さんが優しくしてくれるので、「誰かのため」なのはもちろん、「自分のため」にもなる献血になっていきました。

●献血してよかったと思う事

献血ルームに行くと、様々な献血に関する情報が掲示されています。献血で助かったお子さんの動画を拝見し、献血して良かったと思った事を強く覚えています。

献血の翌日にはアプリで献血時の検査結果も確認できます。自分の血液の数値がデータで分かり、健康チェックになります。コレステロールや血圧を毎回確認するだけでも健康に対する意識が高くなりました。何度も献血に行くうちに、献血に行くために自分の健康管理をしっかりとしないと! と心がけるようになりました。身体を丈夫にして良い血液成分を提供したい! と思い、ランニングも始めました。今の目標はサブフォー（フルマラソンを4時間未満で完走する事）です。献血のおかげで良い生活習慣を意識するようになり、毎回笑顔で迎えてくれる看護師さんにも感謝です。これからも、誰かのため、自分のためにも献血を続けたいと思います。



「【献血ルーム】ぎょうざキャンペーン」について



餃子のビッグファイブでは2022年から夏・冬の年2回、鹿児島県赤十字血液センター様と「【献血ルーム】ぎょうざキャンペーン」を実施しています。具体的には、献血ルームで献血をされた皆様に、弊社直売所で使用できる餃子引換券をお渡し頂いております。引換期間中は、多い時で1日に30名以上の方が引き換えに来られます。献血をされた後は、ぜひ弊社の餃子でエネルギーチャージして頂ければと思います。



餃子のビッグファイブ紹介

弊社は、創業33年目を迎える生餃子専門メーカーです。シングルマザーで5人の子どもの育てた創業者の思いから「家族団らんを応援する」を企業理念に、簡単調理でも美味しく、元気になるような生餃子づくりに励んでおります。本社兼工場・直売所は鹿児島市東開町（イオンモール鹿児島近くの川治い）にあり、オレンジ色の看板が目印です。昨年11月から、毎月第3金曜に販売する「ビッグファイブのできたて生餃子」の取り組みも始めております。創業当時のような、その日に包みたての特別な生餃子を味わえます。詳しくはぜひホームページをご覧ください。





献血のわ



社会医療法人 緑泉会 **米盛病院**（輸血担当者の声）



当院の輸血への取り組み

当院は1969年に、整形外科専門の医療機関として診療を開始しました。

しかし、時間とともに変化し続ける医療ニーズに応えるべく、2014年の新築移転を機に、救急医療を中心に診療領域を拡充し、24時間365日

の対応体制で、多くの患者さんを受け入れています。当院には重症外傷の症例もしばしば搬入されます。こうした緊急の状況では、時に大量の輸血が必要となります。このような状況に迅速に対応するため、当院ではMTP(Massive Transfusion Protocol)を採用。必要最低限の輸血材料を院内で備蓄することに加え、救急外来と検査課が協力して、重症が疑われる症例に対して、早期から輸血可能な体制を整えています。

また、輸血の大切さを十分認識している当院では、輸血を利用するだけでなく、職員全員が献血に協力。定期的に献血車を招き、その貴重な活動に参加しています。当院は今後も輸血を適切に活用し、多くの命を救うための取り組みを続けます。そして、常に医療の進歩と共に、地域社会の健康と命を支える存在として、全力を尽くして参ります。



間違いの数はいくつでしょうか?
2個・3個・4個の中から
選んで回答ください。



まちが絵さがし



正解者の中から抽選で毎月15名に「けんけつちゃんグッズ」を差し上げます。
発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 WEB：右の二次元コードからご応募ください。

ハガキ：住所・氏名・年齢・クイズの回答、
本誌へのご意見等をご記入の上、

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町1番5号
鹿児島県赤十字血液センターあて

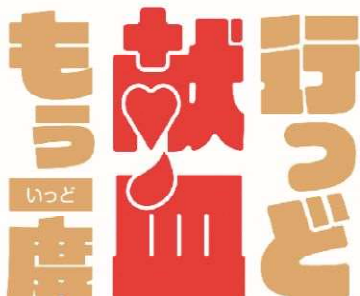
締め切り 2024年6月30日 消印有効

● Vol.48の回答個数：3個

応募は
コチラから!!



Information



年2回の献血 みんなで守ろう かごしま県民!!

Instagram 始めました!



鹿児島県赤十字血液センター



献血ルーム・天文館



献血バスの
行き先は
ホームページ
から



ホームページ



日本赤十字社

鹿児島県赤十字血液センター

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号

TEL 099-257-3141 FAX 099-257-3144